

2023 年度受験生

★サクラサク★ 合格作文集

2023 年度明光義塾淡路学区受験生の
中から、合格の喜びの声をくださった
24 名の方の作文集です



Watch your thoughts, for they become words.

考える事は、言葉になります

Watch your words, for they become actions.

言葉は、行動になります

Watch your actions, for they become habits.

行動は、習慣になります

Watch your habits, for they become character.

習慣は、人格になります

Watch your character, for it becomes your destiny.

人格は、運命を決めます

What we think, we become.

考える事は、あなたの人生を創るのです

★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.1

清水 彩乃さん (洲本高校 卒業)

同志社大学	商学部	合格
関西大学	商学部	合格
武庫川女子大学	経営学部	合格
龍谷大学	経営学	合格

私が受験勉強を始めた高校2年生の冬当時は、まだ受験生活の大変さを理解していませんでした。勉強はしていたものの「まだ時間はあるから大丈夫」と、つい思ってしまい、本気の受験勉強には取り組めていなかったのです。

しかし、高校3年生になると状況は変わりました。周りの子の学力が伸びていっているのを感じ、焦る気持ちがどんどん強くなっていきました。精神的に辛い時もあり、受験生をやめたいとも思いました。この時に支えとなったのは、三原教室の受験生の仲間、そして先生方です。自習室で勉強をしていて疲れた時に、友達や先生と話すことでリフレッシュできたり、受験生同士お互いに励まし合ったりと、私にとって明光は「また頑張ろう」と、気持ちを切り替えることができる場でした。

受験生活はとても長いようで本当に短いです。今までたくさん「もっと早くから本気でやればよかった」と後悔しました。「早い時期から受験を意識した勉強をしよう」と受験を重く見ていなかった昔の自分に言ってやりたくなりました。ですが、後悔先に立たずというように、「後悔してももう遅い、絶対に遅れを取り戻そう」と決意し、分からないところは分かるまで質問し、なぜこうなのか、本質から理解することにこだわって努力してきました。そうやって自発的に取り組んでいくうちに、“わかる”が増えていき、勉強が楽しいと思うようになりました。そのように導いてくださった先生方にはとても感謝しています。

私が志望校に合格できたのは、自分ひとりの力だけではなく、支えてくれたたくさんの人のおかげでもあります。理解できるまで付き添ってくれた先生方、私と同じように頑張る仲間、送迎をずっとしてくれた家族がいなければ、合格はつかみ取れませんでした。本当にありがとうございました。受験を控えているみなさんに、私の体験が参考になると幸いです。

弦牧 朋輝くん (津名高校 卒業)

愛媛大学 工学部 合格

私は高校1年生の頃から明光義塾にお世話になりました。高校に入学したてのころの自分は何も一人ですることができず、ただ、やれと言われたことだけをこなす、そんな状態でした。そんな中、教室長が僕に「データサイエンスに興味はないか？」と声をかけてくれました。それは、これまで将来の目標を持たずぼんやりと生きていた自分が、初めて、こんな仕事に就きたいと思えるような仕事でした。それからは少しずつ将来の夢の実現に向けて勉強を始めました。あのとき、教室長に「データサイエンティストになったら？」と言ってもらわなければ、今の自分はないと思います。本当に感謝しています。

本格的に受験勉強を始めてからは何度も何度も高い壁にぶつかりました。どんなにいっぱい勉強しても思うように成績が伸びず、悔しくて不安で涙する日も何度もありました。そんな中、僕を支えてくれたのは明光の先生方でした。「もう受験勉強をやめたい」と先生に相談したこともあります。すると先生は「今は我慢の時期。朋輝は頑張ってるから絶対受かる」と応援してくれたことを、合格した今でも忘れられません。あの言葉のおかげで、僕は最後まで全力で走り切ることができました。

自分の受験勉強は全く思い通りにはいきませんでした。辛く苦しいことばかりでした。それでも明光の友達と励まし合い、先生方に丁寧に指導していただき最後まで頑張れた自分は、少し成長できたと思います。受験勉強を通して嫌なことでも向き合う力、計画を立ててコツコツやる力、なにより、人に対する感謝の心を学びました。僕に夢を与えてくれた明光義塾。勉強面はもちろんのこと、いつも自分の味方で心の支えになってくれた明光義塾。合格に導いてくれた明光義塾。本当に感謝しかありません。今までありがとうございました。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.2

梅原 港くん (星陵高校 卒業)

京都大学 文学部 合格

早稲田大学 政治経済学部 合格

「第一志望は京大の文学部」そう決めた五月、僕はまだ理系でした。部活に打ちこむばかりで、志望校が遥か彼方に霞んで見える、そんな成績でした。

こうして僕は出遅れたスタートを切り、加えて文転。新しい教科を独学せねばならないうえに、学校は頼れませんでした。当時の僕は学年でも中位、苦手科目の数学Ⅲにいたっては赤点で、定期考査で2点を取り、親や友達に笑われた事もある、そんな学生でした。最早、京大から自分が遠すぎて、何から手を付けるかも分からない状態だったのです。

そんな中で明光の先生方は、親も僕自身でさえも不安だった僕の進路に真摯に向き合い、「港なら行ける」と励まし支えてくれました。先生方は決して勉強を押し付けることはせず、分からないことを気軽に聞ける環境でのびのびと勉強することができました。また、変則的な僕の受験、僕の気質に合わせ、柔軟に組んだ授業が非常に僕に合っており、本当に明光を続けていて良かったと思いました。その中でも、僕にとって最もありがたかったのは、大学の受験戦争を想像すらできない僕に進むべき道を示してくださったことです。当時の実力、求められる水準を熟知した先生が立ててくださった計画は、まるで視界を閉ざし、光を拒む暗闇の中で僕を支えてくれる唯一確かな杖の様なものでした。数学を底上げするのに費やした夏休みのハードな二ヶ月間を乗り切れたのは偏にその計画のおかげです。

こうしたサポートのおかげで、この度僕は、京都大学文学部に合格することができました。この合格は先生方の手厚い指導、時間を惜しまない教育のおかげです。本当にありがとうございました。そして、何より、塾の費用を出してくださり、一年間、いや十八年間支えて続けてくださった両親のおかげです。本当にありがとうございました。

岡 俊輔くん (一宮中学校 卒業)

長田高校 普通科 合格

須磨学園 Ⅲ類英数 合格

僕は小学校6年生の夏に明光義塾に入塾しました。祖母の言葉がきっかけとなり、学校の勉強だけではなく、より多くのことを学ぶことができる機会を求めて通塾を始めました。

はじめのうちは個別指導での勉強に戸惑いがありましたが、自分なりのペースで勉強を進められたので自分の得意なところはどんどん進めていき、つまづいたところはゆっくりと時間をかけて進められたことで、苦手なところの対策をしっかりとすることができました。テストでは安定して点数を取ることができ、数学に関しては2年生の終わりごろには中学3年間の内容が終わるくらいまで進めることができました。おかげで、入試に向けての対策に多くの時間をかけることができました。

元々、英会話を習っており英語には自信がありましたが、初めて明光義塾で英語を受講した時に実際には、文法がよくわかっていないことに気付かされました。1つ1つ例えを交えながら、なぜこうなるのかを説明してもらえたので、今までなんとなくしていたことの理由を理解でき、さらにわかりやすく捉えられるようになっていきました。そして、目標としていた英検2級を3年生の時に合格することができました。

僕は家では色々なものに目移りしてしまい集中できないので、自習室をよく利用していました。塾には様々な教材が揃っており、調べ物をしたり、質問に答えてもらったりして、勉強に集中する事ができ、より自分を高めることができました。

最後に、高校を合格するにあたり、家族や友人、先生方の協力がなければ合格することが出来なかったと思います。本当にありがとうございました。そして、自分の将来の夢に向けてこれからも勉学に励んでいきます。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.3

生田 月希くん (洲本高校 卒業)

大阪公立大学	現代システム科学域	合格
中央大学	総合政策学部	合格
関西学院大学	文学部	合格
帝塚山学院大学	人間科学部	合格

僕は、たくさんの人の協力がどれだけ大きな力になるのかを、この受験で痛感しました。一人では、ここまでやり切る事はできなかつたと思います。僕は、自発的に勉強をするのが苦手だったうえに、高三の夏まで活動がある部活動に所属していたため、勉強は何かと後回しになってしまっていました。

ですが、明光義塾での環境は、そんな勉強について停滞気味だった僕の背中を押してくれる場所でした。先生方は、学習内容が分かりやすくなるように工夫して教えてくれ、僕が分からない時も、根気強く説明してくださりました。また、同じ明光に通う仲間が問題と向き合う姿は、立ち止まりそうになってしまう自分を奮い立たせてくれたし、そんな仲間と問題について話し合ったりする時間は、お互いの知識を高め合うことができ、ふとした時に交わす何気ない会話は、勉強で行き詰まった自分を支えてくれる、かけがえのない時間でした。そして、まず1番大事な資本である「身体」の健康を崩さないように、母が生活面で全面的にサポートしてくれました。多くの人の支えがあったからこそ、僕は受験に立ち向かうことができました。

受験は、最後は自分自身との戦いではありますが、多くの人の力を借りて、そこに立つと言う意味では、まさに「団体戦」だと思います。そうしてたくさんのサポートを受けながら過ごしたこの受験期は、僕の人生にとって、間違いなく大きな意味を成すものだと思います。

堂上 依千夏さん (倭文小学校 卒業)

徳島文理中学校	合格
蒼開中学校	合格

私が中学受験について本格的に考え始めたのは、5年生になる少し前でした。家族や塾の先生に受験のことをいろいろ相談して、受験勉強にはげむ毎日が始まりました。学校の友達は遊んでいるのに自分は遊べない、そんなこともあって、勉強をやりたくない日もありました。受験勉強は私が想像していたよりもたくさんやることになって、受験までに間に合うのか、とても心配でした。

私は、受験勉強を始めるまで理科が大嫌いでした。でも受験には必要な科目だったので、夏休みや冬休みは一生懸命理科も勉強しました。授業では、問題集で問題を解くばかりではなくて、微生物の動画を見たり、いろんなことを調べながら先生と一緒に学べたので、すごく楽しく勉強できました。気づくと、理科は得意になっていました。

受験勉強後半に過去問を中心にやりはじめたころには希望が持てました。最初に過去問を解いた時よりぐんと点数が上がっていたのです。この時までは、学力が上がっているのかわからなくて不安しかありませんでした。それに塾の先生も点数が上がったことを一緒に喜んでくれたりほめたりしてくれたので、やる気がわいてきました。自分が思っている以上に学力が上がっていて驚いて、うれしくなりました。

そして、努力がむくわれ、無事に合格することができました。塾の先生や支えてくれた家族に感謝します。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.4

船本 雄月くん (淡路三原高校 卒業)

明治大学	商学部	合格
青山学院大学	経営学部	合格
関西学院大学	商学部	合格
近畿大学	経営学部	合格

僕は、文理選択の時や文系と決めた後も数学を使うか世界史を使うかを決めるのが遅く、また志望校もコロコロ変わったので、勉強に対するモチベーションが低く、成績もなかなか上がらない状態で2年生まで過ごしてきました。しかし志望校が明確に決まってきた頃、明光三原教室の同学年の仲間が毎日遅くまで自習室に残って勉強しているのを見ると、自分もやらなきゃと感じました。そこで勉強法について先生に聞いてみると、おすすめの教材やその教材の運用方法まで教えてくれました。志望校合格という大きな目標と、使用する参考書ごとの達成目標という小さな目標が生まれたことで、勉強に対するモチベーションも上がり、成績も伸ばすことができました。また、自分の力だけではわからないところもわかるようになるまで丁寧に教えていただけたため、「自分一人じゃないから頑張ろう」と思えました。

僕は滑り止めにしようと思っていた大学に公募推薦で落ち、共通テストのリサーチでも東京圏の大学はE判定でしたが、それでもあきらめずに勉強を続けた結果、一般で受けた大学は全て合格をもらうことができました。受験生の皆さんもなかなか成績が上がらなかつたり、思うような結果が出ないなど、そのようなことに多く直面すると思いますが、あきらめず、先生方のおっしゃったことを素直に聞いて頑張ってください。皆さんの合格を心から願っています。

渡辺 咲希穂さん (津名高校 卒業)

神戸大学 医学部 合格

私は3年生の夏から明光にお世話になりました。これまで定期テストの前くらいしか勉強してこなかったのですが、学校の先生から神戸大学を目指せると言われたものの、夏休みに入っても全然勉強に身が入りませんでした。そんな頑張れない自分が嫌になったことも度々ありましたが、私よりもずっと頑張っている仲間を見て、私も気持ちを入れ替えようと思い、だんだんと勉強する習慣を身につけることができました。

9月に地理の勉強をゼロから始めることになった時には不安でいっぱい、神戸大学を目指すことを諦めなければいけないと思いました。でも、先生が参考書を用意してくださったり、模試で点数がなかなか伸びなかった時も励ましの言葉をたくさんかけてくださったおかげで、最終的には共通テストでは、これまでで1番高い点数を取ることができました。

共通テストが終わって、受験が終了していく仲間がたくさんいて、私立の受験ができない中で、本当に合格できるのか自信が無くなって何度も辞めたくりましたが、今では諦めずに続けて良かったと感じています。

受験期を乗り越えられたのは、先生方や塾に通わせてくれた家族、そして何より一緒に頑張ってくれた仲間のおかげです。塾という環境が無かったら、毎日何時間も勉強して大学に合格することはできなかったと思います。本当に感謝しています。ありがとうございました。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.5

湯崎 匡弥くん (蒼開高校 卒業)

神戸市外国語大学	外国語学部	合格
関西学院大学	国際学部	合格
関西大学	文学部	合格
近畿大学	国際学部	合格

私は、部活動を続けていたこともあり、本格的に受験勉強を始めたのは高三の春からで、それまでは数学の先取りを行っていたものの、他の教科にはあまり手を出せておらず、周りの人に遅れをとっているのではないかと、とても不安でした。

しかし、明光の先生方が丁寧に指導してくれるだけでなく、明確な期日を設けた目標を捧げてくださったおかげで、より効果的に学習することができました。特に夏や冬の講習では、集中的に教えてもらうことで、得意科目を伸ばし、苦手意識を持った科目まで自信を持てる程に克服することができました。さらに、受験直前期は、授業で知識の詰め込みを行うだけでなく、塾の自習室や学校、家での勉強環境が整っていたため、時間を上手く使いながら学習し、知識の定着を行えました。

しかし受験では、共通テストや私立入試で思っていたような結果が出ず、大きな挫折を経験し、投げ出したくなりました。でも、先生方は見離すことなく、懸命にサポートし、私を鼓舞し続けてくれました。そのおかげで、最後まで諦めずに努力することができ、無事に志望校に合格することができました。笑顔で受験を終えることができたのは、やはり、何があっても支えてくれ、素晴らしい学習環境を提供してくれた明光義塾、そしていつも支えてくれた家族や学校の先生のおかげだと思います。本当に感謝しています。

魚住 優登くん (津名中学校 卒業)

津名高校	普通科	合格
神戸弘陵高校		合格

僕は、明光義塾に中学2年生のときに通い始めました。最初、自分は勉強に向いていないという気持ちがあったけど、先生たちが分からない問題を丁寧に教えてくれたり、テスト対策などをしてくれたおかげで学校のテストでも少しずつ点数があがりました。

そして受験生になると内申点が大切と言われて、僕は今まで以上に勉強をしました。塾の先生達も土日に自習会を開いてくれました。そのおかげで僕は内申点を多くとることができました。

2学期が終わると5教科の勉強をしたり、過去問を解いたりしました。教室長の先生がタイムトライアルをしてくれました。最初は点数が悪くて不安な気持ちになったけど、2回、3回と受けていくと点数が上がって行って、少しずつ自信をもてるようになりました。

そして僕は無事、第一志望の高校に合格することができました。この1年間で色々なことを体験することができました。この経験と明光義塾で学んできたことをこれからの高校生活に活かしていきたいです。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.6

向山 拓冶くん (洲本高校 卒業)

兵庫県立大学 工学部 合格

甲南大学 理工学部 合格

僕が受験を通して痛感したことが、受験は団体戦だということです。今これを見た皆さんは、は？と思ったと思います。僕も学校の先生がこの言葉を使った時、受験は個人戦だろと思いました。しかし、いざ受験を経験してみると学校の先生が言った言葉がすごく分かりました。

僕はクリスマスイブの日に1度、受験勉強がしんどくて潰れてしまいました。しかし、その時支えてくださったのが周りの友達や明光の先生方でした。断言できるのですが、あの時周りの人に支えてもらっていなければ、国立入試はおろか共通テストさえ走りきる事が出来なかったと思います。それほど周りの人の支えは偉大だと思いました。

次にこれはWBCで大谷選手が決勝前に言っていたことなのですが、皆さんが今考えている志望校に憧れを持つことはやめましょう。例えば第一志望の大学に対して、かっこいいな、行きたいなど漠然と持っているうちは絶対に合格出来ないと思います。たとえその第一志望の大学が自分の今の学力からかけ離れていたとしても、自分は第一志望の大学に受かる器を持った人間なのだ。と言いきれるようなメンタルを持った人が、大学に受かると思っています。

受験を通して何度も壁にぶち当たり自分の学力や勉強法に不安になるとと思いますが、それは今皆さんが成長している証拠です。皆さんが第一志望の大学に受かることを願っています。

服部 陽菜さん (三原中学校 卒業)

淡路三原高校 サイエンスコース 合格

私は、小学6年生の冬に明光義塾に入塾しました。小学生のころは、まだ自分に合った勉強方法を見つけることができず悩むこともありましたが、塾で勉強していると成績は徐々に伸びていきました。その変化を特に感じたのは、中学3年生の頃です。夏に初めて模試を受けました。今までだったらこんなに良い結果を残せていなかったと思うほど、良い点数を取ることができました。夏休みは夏期講習を受けて、とにかく弱点を無くせるようにしました。ただ単に問題を解くだけでなく、納得できるまで考えて、どうしても分からないときは先生に質問をしました。私は数学が苦手でしたが、先生は見放さずに徹底的に教えてくれました。今までは数学も暗記で乗り越えてきたので、すごくしんどかったのですが、入試に向けてレベルアップできた実感がありました。また、いつでも先生が相談に乗ってくださったり、精神面でもたくさんフォローしてくれたり励ましてくれたおかげで、自信をつけることができ、入試に向けて万全な準備をすることができました。合格した時には先生も喜んでくれて、私もとても嬉しかったです。

中学3年間でたくさんの先生にサポートしていただき、無事に第一志望校に合格できました。私一人では、絶対にここまで来ることは出来なかったと思います。本当にありがとうございます。これから受験生活を送る皆さん、不安で押しつぶされそうになることもあるかもしれませんが、みなさんの周りにはたくさんの支えてくれる人がいます。そのことを忘れず、一生懸命頑張ってください。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.7

壽圓 茉歩さん (洲本高校 卒業)
神戸大学 法学部 合格
立命館大学 法学部 合格
関西学院大学 法学部 合格

私は、この度神戸大学法学部法律学科に合格し、進学することになりました。受験の中で、勉強の方法とメンタルについて思ったことを書きます。

勉強の仕方について、思うように進まない時に、することを書き出して可視化しました。人によって向き不向きがあるかもしれませんが、私は勉強のことだけでなく、昼食の時間などかなり細かく予定を立てました。時間を考えずに勉強するよりも効率が上がったと思います。

大変だったことは、メンタルの調整です。メンタルを保つために、私はとにかく塾に行きました。塾に行くと、環境も整っていて、先生や友達と話す、家にいるよりも気持ちが楽になりました。相談できる人がいることはとても心強かったです。塾に行ってもできない時は、最低限だけやって思い切って休みました。勉強をまったくゼロにしてしまうと、感覚がにぶってしまうだけでなく、何も出来なかったというつらさでさらにしんどくなると思うので、少しだけ勉強しました。休んでいる間は、勉強でなく、大学の周りの環境やお店について調べて、モチベーションを保ちました。

受験は思っていたよりもずっと過酷で、しんどかったです。周りの人のサポートのおかげでここまで来られたので感謝しかありません。皆さんが志望校に合格出来ることを願っています。ありがとうございました。

三浦 義空くん (志筑小学校 卒業)
蒼開中学校 合格

僕は、この度、蒼開中学校への入学が決まりました。

僕が明光義塾へ入塾したのは、小学校4年生になる直前の春休み頃でした。学童保育へいなくなるため、何かその時間を有効に使いたいということで家族と話し合い、春の体験教室へ行ったことがきっかけで、入塾が決まりました。

中学を受験することにしたのは、受験直前の12月になる頃でした。中学の見学会へ行くまでは公立の中学校へ行くつもりだったので、冬休みの冬期講習で中学受験の勉強をしました。どういふ方法で受験対策をしたらいいのか、どういふ風に勉強をすすめるべきなのか、全く分かっていなかったため、塾の先生に計画的に勉強の進め方を指導してもらったことが、明光義塾に入塾して本当に良かったと思いました。

冬期講習はかなりハードなスケジュールだったので、少し、中学受験すると言わなければ良かったと思うときがありました。でも、受験までの短い時間での勉強でも、先生たちが「今までの積み重ねがあるから大丈夫だよ。自信を持って」と励ましてくれました。その言葉に支えてもらったと思います。

たくさん頑張った後の山になったプリントを見て、自分は頑張ったから大丈夫。先生も応援してくれたから、大丈夫。と思うことが、最後まで頑張れたと思います。合格できたときは、成果が認められたと思うと、嬉しくて跳んで喜びました。家族や先生にも祝ってもらい、祝ってくれた人がいたことも嬉しかったです。

中学生になっても、塾でがんばって勉強したいです。そして、受験勉強前から応援してくれた先生には感謝しかありません。ありがとうございました。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.8

平岩 健太くん (蒼開高校 卒業)

京都工芸繊維大学	工芸科学部	合格
同志社大学	理工学部	合格
立命館大学	理工学部	合格
関西大学	システム理工学部	合格

明光義塾に通っていて良かったなと思ったことは、僕の精神的な疲れを癒してくれる友達がいたことです。受験期にずっと1人で勉強をすることはとても大変で、心が折れてしまうことが多いです。でも仲のいい友達が近くにいる、休憩中に少し話をするだけでもその辛さはかなり和らぎます。これから受験勉強をしていく皆さんも心の支えとなる友達と一緒に勉強してみてください。逆に、受験勉強において1番苦労したことは数Ⅲです。僕の経験と行った方法を書きますので、みなさんの参考になると幸いです。

僕は、これまでの数学では自分でその場で考えて解決策を出すという方法に重点を置いていました。もちろん、その方法は間違いではなかったと思います。でも、数Ⅲではその方法はほとんど通用しません。複素数や積分の範囲では、パターンを覚えてそのパターンをいかに活用していくかが重要になってきます。物理でも同じような壁にぶつかることがあります。全ての公式を初めから導き出そうとすると、どうしても頭の容量が足りなくなります。初めは、それがどういう風に導き出せるか、大まかな流れを掴めればその公式は覚えてしまってもいいと思います。たくさん問題を解いていくうちに色々な公式の意味がわかってきて、使いこなせるようになります。導き出せそうにない式は見切りをつけて覚えてしまって、時間をかけすぎないようにしてください。

居上 媛香さん (南淡中学校 卒業)

洲本高校 普通科 合格

私は中学1年から明光に通い始めたその頃から洲本高校に進学したいという目標がありました。志望校合格へ向けて、自分の強みは「勉強をする習慣が身についていたこと」だと思っています。実際、定期テストに関しては、困ることはほとんどありませんでした。しかし、学力テストや模試となると定期テストと同様の結果を出すことができませんでした。どうして学力テストや模試に対応できないのか、自分の学習方法を見直したのは中学3年生の夏でした。

定期テストは教科書の内容に沿った出題が多く、気づかないうちに「理解するよりも暗記する学習」になっていました。そのため、学力テストや模試のように出題形式が変わった途端、自分の知識を応用することができずに点数に結び付いていないことが先生との面談で分かりました。先生からのアドバイスは「答えを導くにあたって何をしたらよいかを判断できるようにすること」でした。そのための学び方も丁寧に教えてくれました。多くの問題を解きながら解法のパターンを増やすことは私にとってとても大変なことでした。苦手な単元や分からないことは自分の力で調べて解決しないとその問題の知識が身につかないと思い込んでいて、知らず知らずに時間だけが過ぎていた時もありました。3年生の夏から勉強方法を変えて間に合うのか、正直焦りもありましたが、先生方を信じて試験対策を続けることができました。

私が受験勉強をしている中で大切にしていた言葉があります。それは「努力は無限」「継続は力なり」です。模試で思うような点数が取れなかったと落ち込んで悩んだ時、「努力してきたことは裏切らない、自分の力になっている」と自分の自信に結びつけることができました。この高校受験で自分を支えてくれた家族、先生に感謝し、次の目標にむけてこれからも頑張ろうと思います。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.9

上野 快晟さん (淡路三原高校 卒業)

関西大学 文学部 合格

佛教大学 教育学部 合格

僕が本格的に受験勉強を始めたのは高校2年の秋でした。それまで先延ばし、先延ばしにしてきた僕は、教室長から本気で叱られました。その時に僕は目が覚め、やっと受験勉強を始めました。それから、毎日明光に入り浸り、来る日も来る日も勉強をしました。正直、始めた頃は体力的にも精神的にも本当に苦しい日々でした。しかし、周りで淡々と勉強に取り組んでいる先輩方や、徐々に増えてくる同級生、そして遅くまで勉強に付き合ってください先生方のおかげで徐々にこの日々に慣れ、受験を迎える頃には、自分が勉強の面でも、精神的な面でも成長していることを感じるのが楽しいと思えるようになりました。

僕は、第一志望として目指していた国公立大学には合格することが出来ませんでした。不合格だと分かった瞬間は本当に悔しい思いでいっぱい、あの時こうしておけば、もう少し早く勉強を始めていればという思いが湧き上がってきました。しかし、人生でこれほどまでに1つのことに全力を注ぎ込むという経験のなかった僕にとって、この受験は、受験の結果以上に大きな糧として僕の中に存在し続けるだろうと思えました。それと同時に、これまで遅くまで一緒に勉強に取り組んだり、ちょっとした事で笑いあったりした塾や学校の同級生、送り迎えやご飯など様々な面で支えてくれる両親、迷っている時には手を差し伸べてくれる先生方、多くの人の支えがあってここまでやってこれたという事に今までにないほどの有難さを感じました。

これから受験を迎える後輩の皆さん。一分一秒を無駄にせず、周りの多くの人に感謝して、受験に臨んでください。そして、第一志望合格を自らの手で掴み取ってください。応援しています。

長江 希歩さん (津名中学校 卒業)

津名高校 総合科学コース 合格

神戸国際高校 国際文化科 合格

私は、小学5年生から明光義塾に通い始めました。入ったばかりのころは、あまり勉強が得意ではなく、勉強の方法もよくわかりませんでした。しかし、先生方が何度も分からないところを丁寧に教えてくださって、段々できるようになってきました。それから、勉強することが楽しく感じています。私は、過去問を夏休みからやり始めました。古い年度のものには点数が高かったのですが、新しい年度のものには、点数は下がっていききました。点数が下がって落ち込んでいた私に、先生方ができているところを褒めてくださって、次の過去問で頑張ろうという気持ちにしてくれました。

私は、受験が終わるまで夜遅くまで残って過去問のわからないところを先生方に質問し、教えてもらいました。また、生活面など勉強以外も先生方に気にかけてもらいました。私は、このような配慮をかけたくださったおかげで志望校に合格することができて、感謝しかありません。

受験が終わるまで不安でしたが、友達や家族、そして、先生方の支えがあったおかげで頑張ることができました。たくさんのご配慮をしていただいたおかげで、志望校に合格することができました。私が行きたい看護大学に行けるようにこれから明光に通いながら頑張っていきたいと思います。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.10

久田 温人くん (洲本高校 卒業)

青山学院大学	理工学部	合格
法政大学	生命科学部	合格
関西大学	化学生命工学部	合格
近畿大学	薬学部・理工学部	合格

僕は、この作文で後輩の皆さんに伝えたいことが3つあります。

まず「誰かにすぐに相談する」ということです。これから志望校を決めたり、勉強方法だったり、成績の伸び悩みだったり、悩むことがたくさんあると思います。そんな時に相談できる人をしっかりと見つけてください。僕自身、もともと国立志望で、私立本命に変える時はとても悩みました。明光の先生に夜遅くまで相談して、日付が変わってしまうまで塾にいた日もたくさんありました。夜遅くまで付き合ってくれた明光の先生にはとても感謝しています。

2つ目は「得意科目を極める」ということです。僕は化学が得意で青学の試験では9割、近大薬学部の試験では満点を取りました。反対に、数学があまり得意ではなく、本番も思うような点が取れませんでした。しかし、化学でしっかりとカバーし、合格することができました。すべての入試で正直化学に救われました。皆さんも“救われる科目”をしっかりと作っておくことで入試ではかなりの武器になると思います。

3つ目は「本質を理解する」ということです。このことは明光の先生に言われ身についた力で、簡単に言うと「丸暗記しない」ということです。これはすべての科目において言えることで、答えを導くときになぜその手順をするのか。どういう理由や理屈で。をクリティカルシンキングすることで断然理解しやすいし、頭に残りやすいです。僕はこのことを意識するようになってから、成績がとても伸びました。

学び方から教えてくださった明光の先生方、一緒に協力し合った自習室メンバー、そして、経済的にも精神的にもサポートしてくれた両親、みんなに感謝して東京でがんばってきます！！ありがとうございました。

清水 菜月さん (東浦中学校 卒業)

洲本高校	総合探究類型	合格
神戸野田高校	特進アドバンス	合格

私は、中学3年生の春に入塾しました。その頃は、勉強への向き合い方が分からなかったりと、つまり、勉強嫌いの人間でした。そこで、明光義塾に入塾しました。

明光義塾に足を踏み入れた瞬間、空気が一変し、また他の生徒を見てみると、熱心に勉強に励んでおり、まさに勉強こそが一種の食べ物のように感じさせられました。私は、これが本当の現実かと思いました。その日から、私は明光義塾にて勉強をしました。すると、前の自分とは変化し、点数はみるみると向上し、そして勉強に対して、しっかりと向き合うようになりました。その中で、私はもっともっと自分を成長させたい、自分が入りたい高校へ行きたいと思うようになりました。私は、中学1年生の頃から洲本高校へ行きたいと思うようになりました。ですが、学校の先生からは難しいと言われてたりもしました。でも、私は諦めない、絶対に合格するという気でいました。私は、この言葉を胸に勉強に励みました。明光義塾の先生方が応援してくださって、もっともっと頑張ろうと思いました。結果は無事、合格することができました。涙が出そうになりました。とある人が言っていた「努力は必ず実る」というのは本当なんだと実感しました。

人生の中で、勉強はずっと付いてくる存在です。この勉強にどう立ち向かうか、対策するかで、人生が180度変わらと思うと、大切さがより一層、感じられます。私は、本当に感謝しています。両親に、学校の先生、明光義塾の先生方に。本当に、有難うございました。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.11

濱岡 隆旨くん (蒼開高校 卒業)

法政大学	生命科学部	合格
日本大学	生命工学部	合格
東京農業大学	生命科学部	合格
帝京大学	理工学部	合格

明光で初めて青チャートを貰った時から、好きな教科は数学でした。知識を溜めつつ解いていくと知識が繋がっていく感じが心地よくて、夢中になって解いていきました。高2まで、勉強はほぼこれしかしていませんでした。というよりそれ以外の勉強は嫌いでした。古典、物理は手付かずのまま受験期に突入し、英語も化学も苦手だったので悩みました。ここで数学がなければもう諦めていたと思います。ただ、幸い数学が得意だったということで、明光の先生が私立理系という選択肢を一緒に考えてくれました。国語という重荷が下りて嬉しくて、さらに数学をしました。しかし、夏休み前から、理系受験生にとっての英語の重要さを聞き、大焦りしました。5文型の大切さや、いかに英文法が体系的であるかを教わりました。それまでは英文法は例外だらけで規則がないと思っていた僕にとって、これは驚きでした。一つ一つ英文法を整理していくと、長文の精読が楽しくなり、今度はこればかりしていました。9月からは夢中になって化学をしました。こんなアンバランスな勉強でもなんとか間に合ったのはいつもそばで細かく軌道修正してくれる明光の先生がいたからです。

たくさん気付きを与えてくれた先生や一緒に過ごした友達、毎日夜遅くまで送り迎えしてくれた親に感謝したいと思います。大変だったけれど充実した1年間だったと思います。

増田 華怜さん (三原中学校 卒業)

淡路三原高校 普通科 合格

私は3年生になっても、どこの高校に行きたいのかなど、進路についてあまり考えていませんでした。学校で進路調査書を渡された時、周りのみんなはいろいろと考えているのに私は全然考えていなくて、とても不安な気持ちでいっぱいでした。でも、いろんな人達に相談して三高に行くことに決めました。

目標が決まってからは、合格に向けてもっと勉強を頑張ろうと思いましたが、なかなか思うように良い結果を出せなくて不安でした。数学は、2年生の後半ごろに定期テストでよい点数を取れてから、ずっと得意科目だったと思います。大満足とまではいかなくても「難しいテストだったのにこんなに取れてすごい！」と先生に声をかけてもらったことも嬉しかったし、もっとこれからも頑張っていこうと思えました。でも数学に比べて英語が少し苦手で、夏休みから始まった単語テストはいつも必死でした。不合格が続いてしまってしんどかった時がありましたが、もう絶対に再テストにはならないと心に誓って頑張りました。2月に入ると毎週日曜日にも塾内模試があつて、休みの無い日が続きました。でも、回を重ねていく毎に点数が上がって行って、とてもうれしかったです。それでも、合格するまではずっと不安で、大変でした。成績が伸びずに悩んでも、不安でいっぱいになっても、気持ちでは負けないように頑張ってきました。自分では努力してきたと思うし、諦めずに頑張って乗り越えられたのは、先生方や家族、友達の支えがあったからだと思います。ありがとうございました。

最後に、志望校や進路が具体的に決まっていなくても、何か勉強はしておいた方が良いでしょう。私も次の目標はまだ決まっていますが、これからも頑張っていきたいと思います。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2023年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.12

速谷 ひよりさん (津名高校 卒業)
岡山大学 教育学部 合格
武庫川女子大学 教育学部 合格
龍谷大学 文学部 合格
佛教大学 教育学部 合格

私は高校2年生の頃から明光義塾に通い始めました。高校1年生の時から図書館に行って勉強していましたが、テストに向けた勉強ばかりで、受験勉強はしていませんでした。テスト勉強はゴールが見えやすく、勉強はしやすいですが、受験勉強はしなければならないことが多く、何から手を付けるべきか分からなかったからです。

しかし、明光義塾に通い、先生方がデイリータスクや、今後どのように勉強していけばよいのかという道しるべを与えてくださったおかげで、受験勉強がしやすくなりました。また、私にとっては自習室の存在が大きかったです。どうしても家で一人で勉強すると携帯やテレビなどの誘惑に負けてしまい、集中力を保つことができませんでした。しかし、自習室には共に頑張っている友達がいるため、家で勉強する何倍も集中することができて、やる気が湧きました。なので、多くの人が自習をしに明光に行ってほしいなと思います。

最後に、受験勉強は本当にゴールが見えにくく、時には辛くなることもあります。努力と比例した結果が出ないこともあります。しかし、私は心を折れないようにすることが大切だと思います。「もう自分には出来ない」と思っても勉強し続けることでいつか結果はついてくると思います。ですから決してあきらめないでほしいと思います。時には友達や、先生方とおしゃべりをして、息抜きしながら勉強を頑張ってください。

竹内 康太くん (広田中学校 卒業)
星陵高校 普通科 合格
須磨学園 III類英数 合格

僕はもともと理科があまり得意ではなく、中3になってから内容があまりわからなくなってきたので、明光に入塾しました。先生方の分かりやすいご指導のおかげで、とても理解が深まったと思います。

受験講習や冬期講習では、理科以外の教科も受講しました。今まで習ってきた内容の難しい問題も、じっくり取り組むことで考え方が分かりました。二学期になってからは通知表の評価が下がってしまったり、模試で思うように結果が出なかったりして落ち込んだこともありましたが、先生はいつも励ましてくれ、意識を受験に向けてくれたおかげで、前向きな姿勢で勉強に取り組むことができました。

入試が近づくと焦りや不安などが大きくなってきましたが、本番1か月前からの入試ファイナルや過去問を解く中で、点数を安定して取れるようになっていったことは、僕に自信をつけてくれました。また、そのおかげで入試本番は落ち着いて解くことができました。本当にありがとうございました。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



楽道家たちは、そのような時代人としての体質で、

前をのみ見つめながらあるく。

のぼってゆく坂の上の青い天にもし一朵（いちだ）

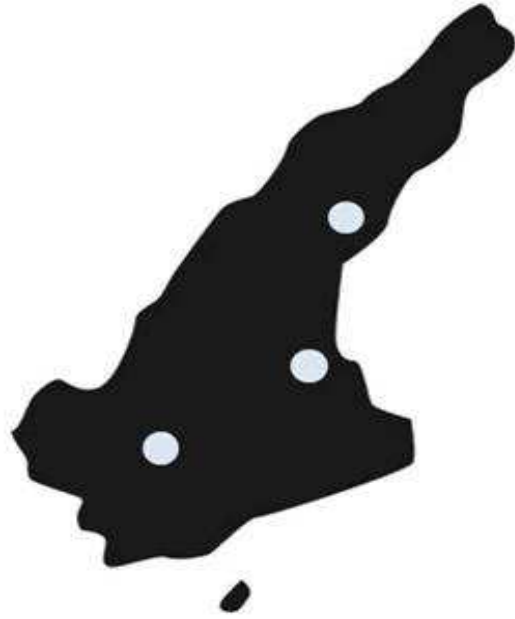
の白い雲がかがやいているとすれば、

それのみをみつめて、坂をのぼってゆくであろう。

「菜の花の沖」などで淡路島とも大変ゆかりのある、

司馬遼太郎（しば りょうたろう）さんの名著

『坂の上の雲（さかのうえのくも）』第一巻の「あとがき」より



- 明光義塾 津名教室 —
- 明光義塾 洲本教室 —
- 明光義塾 三原教室 —

個別指導 明光義塾 !